

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S14	施策名	受益者負担の適正化											
担当部課	財政課				関係部課	施設管理課等								

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営									
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進									
	法定受託事務の有無	無									
	その他（関係計画、要綱等）	有	長久手市使用料及び手数料条例								
	施策開始の背景、経緯等	これまで、使用料および手数料は消費税率引き上げに伴う見直ししかしておらず、社会情勢の変化に対応した見直しができなかったため、統一的な基準を作成し、料金の見直しを行う。									

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 経費算定の統一的な基準を作成し、施設使用料や行政サービス手数料の見直しを行う。									
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 施設や行政サービスの利用者									
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 運営経費に見合った使用料や手数料の算定を行い、受益者負担の適正化を図る。									

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	使用料・手数料の見直し									
	R6年度(2024)	R7年度(2025)		R8年度(2026)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)			
	成果・実績	成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
	見直し後の使用料・手数料を施行する。	物価高騰や人件費の高騰を受け、次回(令和9年度)見直しの前倒しを見据え、現状を把握する。		使用料・手数料条例の改正議案を提出する。		引き続き、物価高騰や人件費高騰の状況を把握し、次回の使用料・手数料条例の改正に備える。		使用料・手数料条例の改正議案を提出する。			
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)			
	特になし	特になし		特になし		特になし		特になし			
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人			

目標・成果推移等②	施策に係る取組②										
	R6年度(2024)	R7年度(2025)		R8年度(2026)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)			
	成果・実績	成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標			
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)			
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み			
	(延べ) 人	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人			

活動状況		(活動のエピソード、コメント、特記事項など)									
	活動エピソード	使用料及び手数料条例等を改正し、令和4年4月1日から新しい料金体制を施行した。他市町の見直し時期を参考に、5年に一度の見直しを実施することとした。									

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 令和4年4月の改定では、最大で1.5倍の料金改定を行った。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 令和4年度に新しい料金体制にしたものの、その後の物価高騰や人件費の高騰により、これまで以上に公共施設の管理に必要な経費が増加している。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 使用料・手数料の見直しにより、歳入の増加が見込まれる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 5年に一度の周期で使用料及び手数料の見直しを行うこととしていたが、昨今の物価高騰、人件費の高騰を勘案し、前倒しで使用料及び手数料の改定を行うことを検討する。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	
内部意見への回答		